

県税協チャリティーゴルフ大会開催

福利厚生担当常務理事 横山 剛

令和元年9月24日、長岡カントリー倶楽部において恒例の「新潟県税理士協同組合チャリティーゴルフ大会」が開催されました。今年も多数のご参加をいただき、総勢79名での大会となりました。

ここ数年の猛暑による熱中症対策も含め、万全に準備を進めてまいりました。ただ、前日に新潟に最接近した台風の影響により天候が心配されました。前夜は早く台風が去ってもらいたいと祈るばかりでした。当日は前日のような強風は収まったものの、時折小雨が降るコンディションの中でのプレーとなりました。

このチャリティーゴルフ大会は、組合員・賛助会員の親睦を深めることを目的とし、県税協の事業に日頃ご協力をいただいている生命保険会社の皆様からも多くご参加をいただいております。そして、ご参加いただいた各生命保険会社様より多数の賞品を協賛していただきました。協賛していただいた皆様には厚く御礼を申し上げます。

県税協チャリティーゴルフ大会に参加していただいた皆様が手ぶらで帰ることがないように、多数の賞品を用意しております。表彰式のアトラクションでも皆様に大変喜んでいただけたと感じております。来年もぜひ多数のご参加をお待ちしております。

なお、成績は以下の通りです。

(一般の部)

優勝 望月 剛 (朝日生命)

準優勝 小林勝治 (新発田)

第3位 大矢隆治 (長岡)

(シニアの部)

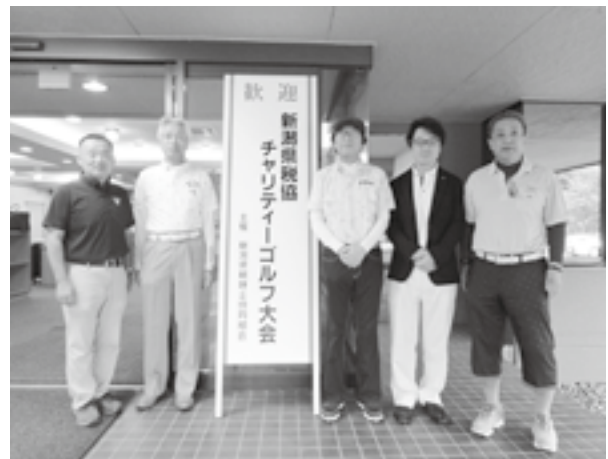
優勝 山内亮治 (小千谷)

準優勝 大野 力 (柏崎)

第3位 石川一春 (新津)

(ベストグロス)

田井康孝 (長岡)



「税協チャリティーゴルフ大会」に参加して

朝日生命保険相互会社
新潟支社長 望月 剛

去る9月24日、長岡カントリー倶楽部に於いて開催された「県税協チャリティーゴルフ」に、今回初めて参加させていただきました。

2019年4月に新潟支社に赴任いたしましたので、チャリティーゴルフ大会は初めての参加となりました。天気予報は思わしくなく天気を心配いたしました。我々の組は最後まで雨に逢うことはなくプレイすることができました。

当日は、南コーススタートの一組目。同組の罫副理事長とは過去にも一緒したことがあり、一組目のスタートではありましたが緊張することなく「ティーショット」することができました。その後も、「トオピン賞」や「ドラタン賞」などあまり経験したことのない様々なアトラクションや同組の皆さまのおかげで楽しく充実した1日を過ごすことができました。

しかしながら、スコアは南コース「47」、続く東コースは「42」と持ち直したもののトータル「89」と決して満足できるスコアではなく「表彰式」の順位発表は全く期待していませんでした。

そして、優勝スコアの発表時で自分のスコアを言われたとき「まさか!」と思いました。優勝スピーチでもお話ししましたが、2度たたいた「トリプル」が隠しホールにはまったおかげです。長岡カントリー倶楽部は先日、税理士会長岡支部のゴル

フコンペに初めて参加させていただいた際に「準優勝」したコースです。前回に続いて今回は「優勝」でき、私の大好きなゴルフ場となりました。

余談ですが、今回のコンペの翌週に行われた関信越の当社の支社長会でのゴルフコンペに際し、ゴルフバッグを今回の優勝賞品のゴルフバッグに換えて臨んだところ優勝することができました。本当にありがとうございました。

当日ご一緒いただきました罫敏朗先生、田中勝雄先生、佐藤徹先生に感謝申し上げます。また、設営にご尽力をいただいた関係の皆さまへ心より御礼申し上げます。

最後に、新潟県税理士協同組合様の日頃から生保各社へご理解とご支援を賜り感謝申し上げますと共に益々のご発展を祈念申し上げます。



九州を旅する1泊2日

新津地域 吉野 徹

今回旅行に参加することになったのは、たまたま当事務所のクライアントの社長の数名がそろそろ引退の時期を考える年の人が多く、いろいろなプランを勧めていたところ、幸運にも税理士協同組合の奨励賞に引っかけたらしく、まあこれも一生に一度と思い九州旅行に参加してきました。

出発当日は集合時間の少し早めに新潟空港に着きました。すでに西片理事長はじめ参加の税理士やホスト役の大同生命の井出支社長も空港で待っておられ、なぜかレストランの開店時間前なのにその会場で乾杯の発声とともに旅行がスタートしました。朝酒の旅行は慣れていたので、ペース配分を考えながら飲んでいたのですが、さすがに朝の7時なので早々に切り上げ飛行機に乗り込みました。九州までは1時間くらいのフライトで福岡空港に到着し、そこで関東からの税理士と合流し、まず一か所目の柳川に向かいました。そこではおいしいウナギの昼食をいただき、舟くだりを体験しました。当日は九州豪雨の前だったので、川の水量が少なく川が船底にこするくらいしかなく、また、私が乗船した船頭さんが高齢のためだったのか、乗った船の乗客の数が多かったのか進むのも大変そうでした。1時間かけて一周廻ったところで、下船し手を振って見送られましたが、そのあとの大雨でどうなったか心配です。大分から福岡に行く途中に太宰府天満宮に立ち寄り、商売繁盛、家内安全のお守りを買って、夕食には福岡市内のホテルでこの旅行の目的である表彰式とパーティーが開催されました。おいしいワインとホテルのメニューにない料理とすごくおいしいフルーツをいただきました。ごちそうさまでした。

2日目は北九州の門司港組とゴルフ組とに分かれそれぞれ楽しむコースがありました。ゴルフをしない私は門司港のコースに行きました。門司港

では明治の街並みを散策し、留守番の事務所職員へのお土産をたくさん買いました。門司港で海を眺めながら仕事のことを思い浮かべると、まだ6月提出の申告書が出来ておらず、このままもう2、3日九州にいたらどうなるのかと時々現実逃避をしたりしました。また、ゴルフ組も天候に恵まれ素晴らしいコースだったようで大変満足しているようでした。昼食はこれまた贅沢なふぐ料理のコース料理でした。おなかいっぱいお昼ご飯を食べた福岡空港で東京組とは別れました。新潟までの出発時間まで3時間もあり、このメンバーで時間があれば行くところはお決まりのコースです。空港内の寿司屋さんでまたまた宴会のはじまりです。九州は芋焼酎がおいしく、私もたくさんいただき、お寿司も九州ならではの小ささをたっぷり食べさせていただきました。旅行から戻り、家に着くとやけに体が重いので、体重計にのって見たところびっくりです。体重計のメモリがあらぬ数字を指してしまい、今まで着ていたスーツが着られなくなり、最後まで痛い出費となりました。今回の旅行の関係者の皆様、大変ありがとうございました。最後にごちそうさまでした。

